

自分流  
枕草子

自分流の枕草子を  
春夏秋冬で作ろう。

2年3組8番

N.O



春は蝶。ふとした時に飛ぶ蝶

は、羽をいと大きく広げ、

自由に羽ばたいていく。なんと

春 美しゆうなり。

私も、一度、蝶になり、飛びたい

と思ふころかな。



夏は蝉。いつもはうるさい蝉

の声。ドラマで知った蝉の寿

命。七日の命と知った今、大

嫌いな蝉にもっと鳴いてほし

いと、あはれとぞ思ふ、私か

な。



秋は飛蝗。公園の草原に潜む

緑色。捕まえて、手の中に入れ

た感触と、中で動く感触に、

秋 あはれとぞ思う男子と、飛蝗

の顔に、気持ち悪いと、

引く私。

冬は蓑虫。土の中に眠る虫。木

と同化する虫たちに、隠れたと

ころに潜んでいるとも知らずに

冬 虫が少ないと安堵する。

そんな虫嫌いには春夏秋冬関係

なく、虫に振り回される季節か

な。

